



施設長トーク 外国人の介護福祉士の誕生

介護の現場で働く外国人材を拡大するため、在留資格に「介護」を新設する改正出入国管理・難民認定法が昨年11月18日の参院本会議で自民、公明、民進など各党の賛成多数で可決、成立したと報道されました。これは、介護分野の人手不足を補うため、日本の介護福祉士の国家資格を持つ外国人の受け入れが積極化されたというわけです。厚生労働省2015年推計によると日本国内で2025年には、介護職員が約38万人不足すると言われていています。介護現場で日本語が未熟な留学生や実習生が増えればサービスの低下につながるという指摘もあるようです。外国人を対象にした日本語教育の体制充実も課題になってくると思われませんが、「外国人介護福祉士」の活躍が本格化しそうです。



今後、障がい福祉サービス事業所へも外国籍の介護福祉士の方々が職員として採用される時代がそこまで来ているようです。時代が動いても、福祉サービス利用者の利便性が向上して幸福感や満足感が感じられているかどうか大切に思います。先月も書かせていただきましたが、福祉サービスを利用する側がますます分かりにくい制度、利用しにくい制度にならないように願ってやみません。

多機能型障がい福祉サービス事業所「えーる油山」管理者 小関 正利

支援部だより

1/7 葦の家福祉会 成人を祝う会にえーる油山の仲間たちと出席しました。えーる油山の仲間は葦の家に行くことが少ないため、事前の下見を何回か行ない、当日参加できるように支援して臨みました。そのかいあって、たくさんの来賓の方と仲間たちに囲まれながらお祝いの席に参加することができました。来年度は5名の仲間たちが新成人となります。あたたかい成人を祝う会を開催できるよう、準備していきたいと思えます。(支援部 岡村)



◇2月の予定

- 2日 ハローデイ春日店バザー
- 9日 ハローデイ姪浜店バザー
- 14日 ハローデイ橋本店バザー
- 16日 ハローデイ周船寺店バザー
- 19日 法人実践発表会
- 23日 ボンラパス薬院店バザー

○卒業生ニュース

若久特別支援学校の卒業生 Aさんは、えーる油山に入って創作活動に取り組み始めました。缶バッチの絵のほか、カレンダーの絵にも採用されました。1月に行なわれた合同展示会では、チラシの絵にも採用され、展示会でも作品が2枚展示されています。本人は、展示されている絵を見ながら不思議そうな表情をしていました。今後が楽しみです！！

たかま CHANNEL

～StudioAshi×えーる油山合同展示会～

えーる油山では日々の日課で創作活動に取り組んでいます。その成果を発表する場として、樋井川の成吉ビルで葦の家とえーる油山の合同作品展(1月11日～17日)が開催されました。えーる油山からは7人の仲間たちの作品が展示されました。寒い中地域の方も来場して頂きました。誠にありがとうございます。来年度も作品展の開催を予定しております。(支援員 鈴木)

